

(別紙様式1-2)

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（平成29年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 観音寺市立豊浜小学校
(2) 所在地 香川県観音寺市豊浜町和田浜1000番地
(3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援 学級	児童生徒数 計	教員
2学級 55名	2学級 60名	2学級 58名	2学級 57名	2学級 62名	2学級 53名	2学級 7名	352名	21名

2 研究主題等

- (1) 研究主題 「自己を見つめ、よりよい生き方をともに求める道徳」
～自ら問いかけ、考え、対話を深め心に響く道徳学習の創造～

(2) 研究主題設定の理由

本校の教育目標は、「進んでチャレンジする豊浜っ子」の育成である。進んでチャレンジする子とは、社会、様々な自然事象などに対して、主体的に働きかけ、よりよい関係をつくりながら、自らを高めようとする子どもと考える。このような児童の育成は、学校の全教育活動の中で展開するが、それを支える基盤は確かな学力と豊かな心である。その両者が、相互に連携を強め、支え合うことで、学習した内容が、単なる知識・理解にとどまらず、児童の生活の中で活用できる「生きて働く力」となると考える。

本校の児童は、明るく素直で、与えられた課題にはまじめに取り組むが、その一方で、進んで人とかかわること、人の立場に立つこと、夢や目標をもち自らを律し努力していくことには消極的な面がうかがえる。さらに、一町一幼稚園・小・中学校という、やや固定化された人間関係の中でお互いを思いやる心に欠ける部分がある。このような児童に対して、社会を構成する一員として、進んで役割を自覚し、思いやりを持って生活していくための道徳的価値を理解し、実践力を育てることは、必要不可欠であると考え、テーマを設定した。

(3) 研究内容及び方法

- ① 道徳を要とした教育活動計画の作成 —改訂の趣旨に即して—
ア 道徳教育全体計画と各学年の道徳の授業の年間計画の見直し
- ② 特別の教科道徳の授業実践交流の充実を通して
ア モデルとなる学習過程と効果的指導・支援法
イ 道徳ノートの作成
ウ 新たな試み「評価」方法の模索
- ③ 各教科における、よりよい生き方に向かう日々の授業の充実について
ア 別葉の策定
イ 重点内容を加味した、教科授業の実践
- ④ 道徳教育の充実を支援する特色ある活動の充実
ア 学・家・地域連携の視点から
イ 重点に照らし合わせた活動内容の点検と実践

3 成果の評価計画

- ・ 全国学力・学習状況調査、県学習状況調査の質問紙調査の活用。
- ・ 児童への学校生活アンケートを毎学期実施し、分析・検証するとともに、道徳教育に関するアンケートを児童・保護者・教師に年間2回行い、その結果を検証する。

4 研究成果の普及方法

- ・ 学・家・地域連携を目的として、11月に授業公開を行う。
- ・ 香川の教育づくり発表会で研究実践について発表する。